

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 【R1年度】

法人名	社会福祉法人不動園	代表者	理事長 太田 勲	法人・事業所の特徴	在宅生活の支援を行う施設です。登録定員25名、通い15名、泊り3名です。H27年2月にサテライト(いさなご荘)を京丹後市峰山町鱒留に開設し相互応援を行い運営しています。法人本部は宇治市にあり、保育園・老人介護施設・障害者施設等を運営しています。
事業所名	あけぼの荘	管理者	中村 泰彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	4人	4人	1人	1人	1人	人	3人	人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議開催時のみの来荘です。評価するには少し無理があり、もう少し工夫が必要と感じています。	特にありませんでした。	事業所の取組みは、運営推進会議開催時の報告や行事内容の写真等の添付もあり、分かりやすくなったように感じる。利用者・家族からもアンケートを取り評価してもらえば良いと思います。	職員の改善計画の取組みが、まだ理解して頂けていない。もう少し分かりやすくする必要(報告書の工夫等)が課題です。次年度からは利用者・家族へアンケートを実施評価してもらい、改善に向けた取組みを実施します。
B. 事業所のしつらえ・環境	まだまだ地域の方から相談に来て頂ける事業所になっていないので行事や広報等の内容の見直しを図る必要があります。	事業所の環境・しつらえに対して会議出席者からは概ね良い評価を頂きました。	防犯上の観点から(玄関横は事務所もあり敷地入口から良く見える環境であるが)、監視カメラ設置の話が出た。次年度以降、補助金等があれば、設置を考える提案を頂きました。	地域の方から介護や認知症の相談に来て頂ける事業所にするため、機会ある毎に広報活動を行って行きます。防犯カメラの設置の話が出ました。次年度以降、設置を計画します。
C. 事業所と地域のかかわり	回覧板を回して頂く事ができました。今後はあけぼの荘からの発信も行い、地域の方にもっと知って頂く努力をします。	地域からの回覧板を回して頂き、地域の連絡事項を知る機会にしている。またコミュニテイ資料の提供も頂きました。(奥大野地区)	特にありませんでした。	今後も地域の根差した事業所にして行くために参加できる行事やイベントの情報を収集する。また、事業所の行事には、回覧板等を活用し参加を呼びかけます。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のサロン等を教えて頂く事ができ、今後活用を検討して行く。地域の心配な方の情報収集を運営推進会議を利用し行う。各自治体からの行事・イベント等の発信情報を得て利用者への支援に結び付ける。	行事等で外出も時々している事は理解できた。近所の心配な方の情報収集(把握)はできませんでした。	頑張って外出する事は、高齢の利用者は疲れるように思う。あまり多くの外出行事をせずに、ゆったり過ごす事も考えて見てはどうでしょうか。	地域のサロン等は教えて頂いたが、実施の開催日に職員数に余裕が無く、また利用者の体調等の関係で参加等はできなかった。高齢の利用者が増えた中、外出行事ももう少しゆっくりできる取組みへ見直しも行って行きます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議時間は限られているが、地域の方からテーマ(実例)を頂きそのテーマ(実例)を検討して行きたい。	事業所の取組みは理解しているが地域の方から話は上がって来ていませんでした。	特にありませんでした。	運営推進会議出席者から検討テーマ(実例)を頂く事は、なかなか困難です。今のところは、小規模多機能の良い点を知って頂く事に力を入れて行きます。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>地域の防災訓練日を把握し参加する。</p>	<p>事業所で行っている消防訓練（避難・通報・消火）は実施できている。地域合同の防災訓練の実施はまだできていないようである。</p>	<p>地域の消防団との連携も必要と考える。何かの折に話をしてみてもどうか。防災マニュアルの見本に奥大野地区で作成したマニュアルがあるので提供します。</p>	<p>次年度、防災マニュアルを整備します。（奥大野地区より頂いたマニュアルも参考にさせていただきます。）地域の防災訓練日は（京丹後市指定）日曜日に実施されるが、職員・利用者の少ない日になり参加できなかった。地域の訓練日を認識し職員体制を検討します。</p>
----------------------------	--------------------------	--	--	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日 (17:30~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	1人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕のミーティングを利用し共有認識を持つようにする。 ・本人の思いを再認識するように、ケース会議で情報共有する。 ・利用者ファイルを確認しやすくする。(ファイリング方法、保管場所の変更等)
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	5	1		11
②	サービス利用時に、本人が必要としている支援ができていますか?	5	5	1		11
③	サービス利用時に家族・介護者が必要としている支援ができていますか?	4	5	2		11
④	本人がまだ慣れていない時期に、訪問での声掛けや気遣いができていますか?	5	5	1		11
⑤	本人がまだ慣れていない時期に、通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	6	1		11
⑥	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前はできる限りの情報収集をし、朝・夕、又はケース会議にて情報の共有を行っている。 ・ご利用者が慣れてこられるまでは、通い・訪問での声掛けや対応に注意し気遣いしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス利用時に家族、介護者が必要としている支援に対し、ご自宅で必要な支援、又は希望去れる事に対し通いの場が中心となりがちで、十分な支援が提供できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・初期の関わりがケアマネだけにならないよう対応する。 ・担当者会議は自宅で行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日(17:30~19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	2人	人	11人

前回の改善計画
・各利用者の介護計画書(ケアプラン)を見易くする。

前回の改善計画に対する取組み結果
・各利用者の介護計画書(ケアプラン)は見易くなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	3		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	3		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	2		11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言できていますか?	2	6	3		11
⑤	それを次の対応に活かしていますか?	2	8	1		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当利用者の目標、関わりはできている。又、実践した内容をミーティングで発信し、状況を申し送る事で次の対応に活かすよう相談し、申し送る事で各職員が認識し、対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・担当以外の利用者の目標はファイルした物を見る事ができ確認もできるが、日々の業務の中、しっかり認識し支援する事は難しい状態です。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・各利用者のケアプランを確認できる方法を探る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日 (17:30~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	4人	1人	10人

前回の改善計画

- ・チェックシートの作成及び活用
- ・利用者への聞き取りアプローチ方法の工夫

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・チェックシートの作成はできず、活用もできなかった。
- ・利用者への聞き取りアプローチ方法の工夫はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5	5	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の基本的な介護ができていますか?	2	8	1		11
③	本人の状況に合わせた食事や食事の基礎的な介護ができていますか?	5	5	1		11
④	本人の状況に合わせた入浴の基礎的な介護ができていますか?	5	5		1	11
⑤	本人の状況に合わせた排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4		1	11
⑥	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	4	1	10
⑦	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	4	3		11
⑧	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	2		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・②③④⑤身体介助はアセスメントや計画書の通り本人のADLに応じ個別で対応できている。
- ・⑦⑧その日の体調の変化や気持ちに対しても看護師を中心に情報共有し対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・①以前の暮らし方10個以上の把握は、これまでのアセスメントの生活歴に記載が薄く初期段階でも、現在の支援が必要とされる部分が重視されてしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・これまでの生活歴や体験したエピソードに注視をし、自宅での生活環境を理解する取り組みを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日(17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	2人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の聞き取り把握及び連携を行う。 ・家族へ情報収集の協力をお願いする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の聞き取り把握及び連携はできなかった。 ・家族へ情報収集の協力をお願いできた家族さんとできなかった家族さんがいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイルを理解していますか?		8	2	1	11
②	本人のこれまでの人間関係を理解していますか?		5	5	1	11
③	本人と地域との関係が切れないように支援していますか?		7	3	1	11
④	本人と、家族・介護者との関係が切れないように支援していますか?	3	6	1	1	11
⑤	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	6	1	11
⑥	本人の今の暮らしに必要な民生委員を把握していますか?		4	5	2	11
⑦	本人の今の暮らしに必要な地域の資源等を把握していますか?		3	6	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会話を持つ事で利用者により情報量は異なるが得ている。日々の家族からの発信や、本人からの情報で関係が切れないよう、電話や連絡帳を通じ行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・今の暮らしに必要な民生委員さんの把握は、特に現場職員には情報が少ないため、把握できていない。 ・地域資源も同様で、地域との繋がりが不足している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・必要な民生委員さん、地域資源の収集を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日 (17:30~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	3人	1人	11人

前回の改善計画
 ・京丹後市や地域の民生委員さんとの連携を図り、地域資源を認識する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・京丹後市及び地域の民生委員さんとの連携は必要に応じ図れたが、地域資源の認識はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		9	2		11
②	ニーズに応じて「通い」が妥当適切に提供されていますか?	5	6			11
③	ニーズに応じて「訪問」が妥当適切に提供されていますか?	6	5			11
④	ニーズに応じて「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7			11
⑤	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5	1		11
⑥	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	6	1		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ニーズに応じた通い、訪問、宿泊の提供。その日、その時の本人の状態に合わせて柔軟な支援ができるよう努めている。
 ・日々の関わりや記録から本人の変化も共有し話し合いを持っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・地域の資源が把握できていないため、特に独居の方の支援は事業所での対応になりやすい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・京丹後市や地域の民生委員さんとの連携を図り、地域資源を確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日(17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	2人	人	11人

前回の改善計画
・事業所で行う(計画する)イベントの発信方法の見直しを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
・事業所で行う(計画する)イベントの発信方法の見直しはできず従来通りとなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所はその他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	7		1	11
②	事業所は自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	5			11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		9	2		11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		6	5		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・他のサービス機関、地域包括支援センターとの会議に各担当者が参加している。
・地域のイベントにできる限り参加をしている。
・事業所のイベントに地域住民や子供等の参加もある。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の各種機関、団体の活動やイベントに積極的に参加する意思表示ができていないため、敬老会だけは依頼が有るがそれ以外は参加依頼が来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・地域への積極的な参加の発信を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日 (17:30~19:00)

7. 運営

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	2人	人	11人

前回の改善計画

- ・区との連携を図るよう、区長さんへ問合せを行う。
(運営推進会議開催時、区の取組みやイベント等を教えて頂く)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・区との連携を図るよう、区長さんへ問合せを行った。
(運営推進会議開催時、区の取組みやイベント等を教えて頂いた)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	5	3	2	11
②	利用者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9		1	11
③	家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8		1	11
④	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	1	11
⑤	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		5	5	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者、家族、介護者からの意見、要望や苦情をあげばの庄で検討し対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議で意見等聞かせて頂く機会はあるが、必要とされる拠点であるための地域と協働した取り組みに至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・積極的に区との連携を図る。
- ・運営推進会議で意見が出やすいような場にする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日(17:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	2人	人	11人

前回の改善計画
 ・職員同士で注意し合える意識を高める(環境を作る)。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・すべての職員同士で注意し合えるようにはなっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内)を実施・参加していますか	6	4	1		11
②	研修(職場外)を実施・参加していますか	3	5	1	2	11
③	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	1	2	10
④	地域連絡会に参加していますか	5	5			10
⑤	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	1	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・職場内研修は定期的実施、参加できている。
 ・職場外研修は担当職員のみ参加できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・職場外の研修に参加できていない職員もいる。
 ・業務に追われており、個別のスキルアップ研修の参加が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・個別の研修計画の作成と実施を行う。
 ・リスクマネジメントについての学習を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月25日(17:30~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中村・大同・松本(章)・吉田・最上・吉見・清水・松本(巳)・松尾・矢田・安見

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	4人	人	11人

前回の改善計画	・職員会議を活用しプライバシー保護の取組みを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員会議を活用しプライバシー保護の取組みを行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	9	1	1		11
② 虐待は行われていない	9	1	1		11
③ プライバシーが守られている	5	5		1	11
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	1	1	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	7	2	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待は行っていない。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・プライバシーや個人情報が日常の何気ない会話や職員間の報告・連絡・相談で守れていない場合がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・プライバシー保護や適正な個人情報の管理に対し、しっかり学習する機会を作る。	